

南中山中

合唱も運動も仲間と共に



これがイチオシ 工夫いっぱい 自校給食

南中山中学校のイチオシは自校給食です。自校給食とは、学校の給食室で作っている給食のことです。毎日11時過ぎにはおいしそうなおいが校内に広がり、常に温かい給食を食べることができます。先進7ヶ国(G7)科学技術相会合が仙台市で開かれた際には、各国の伝統料理が出るなど、私たちが飽きずにおいしく食べられるよう、工夫が施されています。特に「ヤンソンさんの誘惑」と呼ばれるスウェーデン料理は、絶大な人気を誇ります。生徒たちは今日も楽しみにしています。

学校名 仙台市立南中山中学校
所在地 仙台市泉区南中山2の26の1
創立 1988年
電話 022(376)3127
校長 芳賀 亨
生徒 544人

三大行事Mマンも活躍
泉ヶ岳や仙台大観音が一望できる南中山中学校はM中と呼ばれています。M中には、オリジナルマスコットキャラクターのMマンがいます。新型コロナウイルスの感染が続く中、学校を盛り上げようと考え出されました。各行事のポスターや学習ノートに登場するなどさまざまな場面で活躍しています。
M中には、M中三大行事というみんなが大好きなイベントがあります。一つ目は合唱コンクールです。クラス一丸となって最高の合唱をつくり



Mマンのモザイクアートを作る生徒たち

編集委員 千葉実里、桜井心(3年) 鈴木駿、山崎花(2年)
指導教員 大森寛、菅原真実子、虎口真斗

わが校わがまち スクール通信



次回は
稲井小 (石巻市)
逢隈中 (亶理町)

養蚕と鹿子躍 地域に学ぶ

戸倉小

戸倉小学校の4年生は、総合的な学習の時間に、戸倉地区で昔行われていた養蚕の体験をしました。卵からふ化させた3ミほどの蚕に、学校の桑畑で取った葉を食べさせ大きく育てます。初めは蚕が苦手な子も育てていくうちにかわいと思うようになりま

伝統を受け継ぎ後世へ



養蚕を体験する子どもたち(右上)、コサージュをフレスントされる卒業生(右下)、鹿子躍を披露(ひろ)する子どもたち(左上)、練習の様子(左下)

編集委員 小山心陽、熊谷百夏、菅野莉愛、長嶋千空、及川莉愛、須藤凜、後藤桜翔(6年) 指導教員 及川史子



これがイチオシ 町を見わたすブランコ

戸倉地区には「神割崎」という伝説のある名勝があります。また、冬には絶滅危惧種のコクガンが見られる場所もあります。校庭のブランコに乗ると、きれいな海や季節によって色や形が変わる木々、対岸の公園など南三陸町全体が見えます。とても景色がいいので児童から人気の遊具です。休み時間や放課後には、ブランコを高くこぎ、きれいな景色を見てリラックスしています。ここは私たち子どもだけが知る、景色がきれいなイチオシの場所です。

学校名 南三陸町立戸倉小学校
所在地 南三陸町戸倉宇津野50の1
創立 1872年
電話 0226(29)6145
校長 白倉 隆博
児童 57人